

ローム株式会社 2005年3月期 第3四半期決算概要

(2004年4月1日から2004年12月31日まで)



連結決算業績

(百万円未満切捨て、その他は単位未満四捨五入)

		05/3期 第3四半期		04/3期 第3四半期		対前年同期増減		04/3期	05/3期	対前期 増減率
		実績	実績	額	率	実績	計画			
売上高	百万円	287,745	270,140	+17,605	+6.5%	355,630	382,000	+7.4%		
売上原価	百万円	165,075	147,585	+17,490	+11.9%	194,856	221,100			
販売費及び一般管理費	百万円	52,895	47,913	+4,982	+10.4%	66,266	71,900			
営業利益	百万円	69,775	74,640	-4,865	-6.5%	94,507	89,000	-5.8%		
(営業利益率)		(24.2%)	(27.6%)	(-3.4%)		(26.6%)	(23.3%)			
経常利益	百万円	71,810	68,645	+3,165	+4.6%	92,083	93,000	+1.0%		
(経常利益率)		(25.0%)	(25.4%)	(-0.4%)		(25.9%)	(24.3%)			
当期純利益	百万円	40,834	47,740	-6,906	-14.5%	63,717	54,000	-15.3%		
(当期純利益率)		(14.2%)	(17.7%)	(-3.5%)		(17.9%)	(14.1%)			
1株当たり当期純利益	円	343.78	401.91	-58.13	-14.5%	535.62	454.62			
株主資本当期純利益率	%					9.2				
総資本経常利益率	%					11.1				
総資産	百万円	870,823	815,891			846,799				
株主資本	百万円	749,378	707,758			715,938				
株主資本比率	%	86.1	86.7			84.5				
1株当たり株主資本	円	6,309.05	5,958.45			6,026.56				
為替レート(US\$ 期中平均レート)	円/US\$	108.40	116.07			113.97	105.00	(下期)		

(注) 05/3期第3四半期及び04/3期第3四半期の財務数値につきましては、監査法人による会計監査を受けておりません。

問合せ先 ローム株式会社 広報IR室
〒615-8585 京都市右京区西院溝崎町 21番地 (075)315-5729(直通)



平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 17 年 2 月 4 日

上場会社名 ローム株式会社

(コード番号: 6963 東証・大証 第 1 部)

(URL <http://www.rohm.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 佐藤 研一郎

T E L : (075)311 - 2121

責任者役職・氏名 取締役 管理本部長 八田 信男

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無: 無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無: 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無: 無

2. 平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	287,745	6.5	69,775	6.5	71,810	4.6	40,834	14.5
16 年 3 月期第 3 四半期	270,140	1.1	74,640	8.7	68,645	8.1	47,740	9.6
(参考)16 年 3 月期	355,630		94,507		92,083		63,717	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
17 年 3 月期第 3 四半期	343.78	-
16 年 3 月期第 3 四半期	401.91	-
(参考)16 年 3 月期	535.62	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等] (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日)

業績の全般的概況

当第 3 四半期の世界経済は、前半は緩やかな景気拡大局面が持続して好調に推移しましたが、後半は原油をはじめとした原材料価格の高騰が生産・消費活動に悪影響を及ぼしました。日本経済におきましても、前半は消費に回復が見られて堅調に推移しましたが、天候不順や自然災害等が個人消費に影響を与え、後半は景気に減速感が出てきました。電子部品業界におきましては、デジタル A V 機器をはじめとする民生機器市場が順調に回復してまいりましたが、アテネオリンピック向け需要が一段落した夏以降は、この民生機器市場を中心に調整局面に入りました。更に中国における携帯電話の生産調整も影響を及ぼし、秋からの部品需要は急速に落ち込みました。

このような環境のもと、当社におきましては、引き続き製造工程の合理化や設備投資の効率化を進めました。製造工程におきましては、300 ミリウェハ量産ラインの構築を進めるとともに、業界で突出した信頼性の実現を目的として、ウェハ材料やフォトマスク (1)、リードフレーム (2) 等の内製化に取り組みました。また、国内工場の生産ラインのタイ・フィリピン・中国など海外工場への移設を継続して実施しました。更にデジタル家電・情報通信分野向けを中心としたシステム L S I の大規模化・高機能化へのニーズに対応するために、0.13 μm の微細加工プロセスの構築を進めました。L S I の開発・設計体制の強化にも重点を置き、複雑化・高機能化が進むシステム L S I の設計期間を大幅に短縮できる開発プラットフォーム「リアルプラットフォーム (3)」を開発しました。同時に製品ラインナップの拡充にも注力し、市場の更なる拡大が見込める携帯電話やデジタル A V 機器向けに、各種システム L S I の開発を進めたほか、小型パッケージ品やパワーデバイス (4) におけるラインナップ拡充と生産能力増強に取り組みました。

この結果、当第 3 四半期の売上高は、2,877 億 4 千 5 百万円 (前年同期比 6.5% 増)、経常利益は 718 億 1 千万円 (前年同期比 4.6% 増)、四半期純利益は 408 億 3 千 4 百万円 (前年同期比 14.5% 減) となりました。

1. フォトマスク

シリコンウェハに L S I の回路パターンを焼き付ける際に使うガラス製のプレート。

2. リードフレーム

シリコンチップをパッケージに封入し、外部の基板と接続するための、ピンなどのフレーム部分。

3. リアルプラットフォーム

C言語(ソフトウェア)をベースにしたシステムL S Iの設計システムで、顧客と同時に同一のC言語(ソフトウェア)で設計できる。

4. パワーデバイス

大電流、大電力を制御する半導体。効率が良く発熱が少ないものが良いとされる。

業績の部門別概況

<集積回路>

当第3四半期の売上高は、1,243億3千4百万円(前年同期比3.9%増)となりました。

ポータブルCDプレーヤをはじめとする既存のAV機器市場が伸び悩む中で、DVDレコーダ、デジタルスチルカメラ向けに小型機器向けのシステム電源L S I、システムモータドライバL S Iが順調に売上を伸ばしました。しかしながらアテネオリンピック後は生産が一段落し、更に秋以降に市場が季節調整局面に入ったことにより、売上は伸び悩みました。携帯電話向けL S Iの分野では、中国での在庫調整はあったものの、海外セットメカにおける表示パネルのカラー化など高機能化が進んだこととともない、LCDドライバL S I、画像処理L S Iを中心に売上は好調に推移しました。第3世代携帯電話向け音源L S Iなどの新製品も売上に寄与しました。また、アジア地域における拡販に努め、台湾、上海での顧客サポート体制の強化を図りました。また、自動車向けに電源L S Iが堅調に推移し、ゲーム機器向けについても秋以降ドライバL S Iが売上に貢献しました。

ファンクションモジュールについては、超小型IrDA(5)通信モジュールなどの新製品の開発に努めました。また中国への生産移管や、材料の現地調達化を進めるなど、コストダウンにも取り組みました。

5. IrDA

赤外線を利用したデータの送受信規格。ノートPCや携帯電話、PDAなどで多く採用されている。

<半導体素子>

当第3四半期の売上高は、1,101億8千5百万円(前年同期比5.5%増)となりました。

アテネオリンピック需要もあり、前半は薄型テレビやDVDレコーダといったデジタルAV機器向けに、パワートランジスタやパワーダイオードの受注が好調に推移しましたが、後半は小信号面実装トランジスタを中心に受注が落ち込みました。生産体制については、ロームつくばが本格稼働を始め、更なる需要の拡大が期待できるMOS FET(6)の量産を開始しました。海外工場への移設を進めるなど、コストダウンにも取り組みました。LEDについては、前半は携帯電話向けを中心に白色のLEDが順調に売上を拡大しましたが、後半は携帯電話の在庫調整の影響を受け、受注が減少傾向となりました。半導体レーザについては、ポータブルCDプレーヤ向けをはじめとする既存商品の市場は低迷しましたが、CD-RW(7)やDVDレコーダ向けの書き込み用高出力半導体レーザは順調にシェアを拡大しました。

6. MOS FET

電界効果トランジスタのこと。低消費電力が特長。

7. CD-RW

何度も書き換えのできるコンパクトディスク。

<受動部品>

当第3四半期の売上高は、182億1千4百万円(前年同期比2.4%減)となりました。

低抵抗抵抗器や、0603サイズをはじめとする超小型品や多連部品は受注が堅調に推移しましたが、携帯電話やパーソナルコンピュータの需要の伸び悩みや競争激化により、売上は減少しました。こうした状況を打開するために、車載向け高信頼性製品や超小型品、複合品、高精度品、大容量品など新製品の開発に注力し、高付加価値品の製品ラインナップの更なる強化に努めました。価格競争の激化に対しては、引き続き海外工場への生産移管を行うなど、コストダウンへの取り組みを強化しました。

<ディスプレイ>

当第3四半期の売上高は、350億1千1百万円(前年同期比27.9%増)となりました。

CMOSカメラモジュールは、携帯電話向けに市場が順調に拡大し、期の後半には中国における携帯電話の在庫調整の影響を受けたものの、売上を大きく伸ばしました。プリントヘッドについては、マルチファンクションプリンタ(8)向けのイメージセンサヘッドや、POSシステムをはじめとするミニプリンタ向けプリントヘッドを中心に好調を持続しました。LCDモジュールは、携帯電話向けを中心に引き続き売上を伸ばしました。またカスタムLEDディスプレイの売上も堅調に推移しました。

8. マルチファンクションプリンタ

コピー、ファクシミリ、スキャナなど複数の機能を持つプリンタ。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	870,823	749,378	86.1	6,309.05
16年3月期第3四半期	815,891	707,758	86.7	5,958.45
(参考)16年3月期	846,799	715,938	84.5	6,026.56

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	66,484	62,220	10,135	302,566
16年3月期第3四半期	45,365	57,547	3,019	294,358
(参考)16年3月期	78,365	72,136	3,028	310,578

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等](平成16年4月1日～平成16年12月31日)

当第3四半期末の財政状態といたしましては、総資産は8,708億2千3百万円(前期末比240億2千4百万円増)、また負債の部合計は1,211億1千6百万円(前期末比94億5千万円減)、少数株主持分は3億2千9百万円(前期末比3千5百万円増)、資本の部合計は7,493億7千8百万円(前期末比334億4千万円増)となりました。

また、キャッシュ・フローの状況については、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益及び減価償却費等の増加要因並びに法人税等の支払及び売上債権の増加額等の減少要因により、当第3四半期は664億8千4百万円のプラス(前第3四半期は453億6千5百万円のプラス)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資にともなう有形固定資産の取得及び有価証券・投資有価証券の取得による支出等により、当第3四半期は622億2千万円のマイナス(前第3四半期は575億4千7百万円のマイナス)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により、当第3四半期は101億3千5百万円のマイナス(前第3四半期は30億1千9百万円のマイナス)となりました。

これらの増減に現金及び現金同等物に係る換算差額を加えた結果、現金及び現金同等物は前期末に比べ80億1千1百万円減少し、当第3四半期末残高は3,025億6千6百万円となりました。

【参考】

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

当中間期決算発表時(平成16年11月11日)に公表いたしました連結業績予想から変更ありません。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	382,000	93,000	54,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 454円 62銭

上記の予想は、現時点で得られた情報にもとづいております。従って、実際の業績は業況の変化などにより記載の予想とは大きく異なる場合があります。

四半期連結貸借対照表

期 別 科 目	当 第 3 四 半 期 (平成16年12月31日) (監査対象外)		前 第 3 四 半 期 (平成15年12月31日) (監査対象外)		前 期 (平成16年3月31日)		対 前 期 増 減 額 ()
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
流 動 資 産							
現金及び預金	287,804		297,216		307,319		19,515
受取手形及び売掛金	103,156		99,883		92,508		10,648
有 価 証 券	51,783		42,436		38,681		13,102
た な 卸 資 産	66,166		53,926		61,493		4,673
前 払 年 金 費 用	3,663		4,591		4,356		693
繰 延 税 金 資 産	10,532		10,622		12,425		1,893
未 収 還 付 法 人 税 等	-		6,341		3,560		3,560
そ の 他	8,528		9,601		10,279		1,751
貸 倒 引 当 金	455		588		502		47
流 動 資 産 合 計	531,181	61.0	524,029	64.2	530,121	62.6	1,060
固 定 資 産							
有 形 固 定 資 産							
建 物 及 び 構 築 物	152,687		149,267		150,281		2,406
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	352,501		321,901		328,069		24,432
工 具 器 具 及 び 備 品	29,998		26,832		27,691		2,307
土 地	54,261		53,402		53,968		293
建 設 仮 勘 定	28,394		17,956		23,592		4,802
減 価 償 却 累 計 額	384,253		358,710		365,976		18,277
有 形 固 定 資 産 合 計	233,590	26.8	210,649	25.8	217,627	25.7	15,963
無 形 固 定 資 産	2,017	0.2	2,705	0.4	2,632	0.3	615
投 資 そ の 他 の 資 産							
投 資 有 価 証 券	94,814		71,014		89,084		5,730
繰 延 税 金 資 産	7,774		5,642		5,794		1,980
そ の 他	1,780		2,189		1,835		55
貸 倒 引 当 金	335		339		294		41
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	104,034	12.0	78,506	9.6	96,419	11.4	7,615
固 定 資 産 合 計	339,642	39.0	291,861	35.8	316,678	37.4	22,964
資 産 合 計	870,823	100.0	815,891	100.0	846,799	100.0	24,024

期 別 科 目	当 第 3 四 半 期 (平成16年12月31日) (監査対象外)		前 第 3 四 半 期 (平成15年12月31日) (監査対象外)		前 期 (平成16年3月31日)		対 前 期 増 減 額 ()
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額
(負債の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
流 動 負 債							
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	21,774		21,724		23,431		1,657
未 払 金	34,413		27,512		42,213		7,800
未 払 法 人 税 等	9,407		8,627		10,400		993
繰 延 税 金 負 債	488		1,214		381		107
そ の 他	10,697		10,882		11,892		1,195
流 動 負 債 合 計	76,781	8.8	69,962	8.6	88,319	10.5	11,538
固 定 負 債							
繰 延 税 金 負 債	35,025		30,440		32,857		2,168
退 職 給 付 引 当 金	7,356		5,517		7,404		48
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	1,952		1,945		1,983		31
固 定 負 債 合 計	44,334	5.1	37,902	4.6	42,246	5.0	2,088
負 債 合 計	121,116	13.9	107,865	13.2	130,566	15.5	9,450
(少数株主持分)							
少 数 株 主 持 分	329	0.0	267	0.0	294	0.0	35
(資本の部)							
資 本 金	86,969	10.0	86,969	10.7	86,969	10.3	-
資 本 剰 余 金	102,403	11.8	102,403	12.5	102,403	12.1	-
利 益 剰 余 金	597,391	68.6	550,776	67.5	566,749	66.9	30,642
その他有価証券評価差額金	4,505	0.5	2,125	0.3	2,673	0.3	1,832
為 替 換 算 調 整 勘 定	41,553	4.8	34,224	4.2	42,556	5.0	1,003
自 己 株 式	339	0.0	292	0.0	301	0.1	38
資 本 合 計	749,378	86.1	707,758	86.8	715,938	84.5	33,440
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	870,823	100.0	815,891	100.0	846,799	100.0	24,024

四半期連結損益計算書

期 別 科 目	当 第 3 四 半 期 自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日 (監査対象外)		前 第 3 四 半 期 自 平成15年 4月 1日 至 平成15年12月31日 (監査対象外)		対前年同期 増 減 額 ()	前 期 自 平成15年 4月 1日 至 平成16年 3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比
	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%
売 上 高	287,745	100.0	270,140	100.0	17,605	355,630	100.0
売 上 原 価	165,075	57.4	147,585	54.6	17,490	194,856	54.8
売 上 総 利 益	122,670	42.6	122,554	45.4	116	160,773	45.2
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	52,895	18.4	47,913	17.8	4,982	66,266	18.6
営 業 利 益	69,775	24.2	74,640	27.6	4,865	94,507	26.6
営 業 外 収 益	3,179	1.2	2,747	1.0	432	4,058	1.1
営 業 外 費 用	1,144	0.4	8,742	3.2	7,598	6,482	1.8
経 常 利 益	71,810	25.0	68,645	25.4	3,165	92,083	25.9
特 別 利 益	10	0.0	10,896	4.1	10,886	12,812	3.6
特 別 損 失	8,206	2.9	1,334	0.5	6,872	3,826	1.1
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	63,614	22.1	78,208	29.0	14,594	101,070	28.4
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	20,365	7.1	17,834	6.6	2,531	26,731	7.5
法 人 税 等 調 整 額	2,373	0.8	12,583	4.7	10,210	10,537	3.0
少 数 株 主 利 益	40	0.0	49	0.0	9	84	0.0
四 半 期 (当 期) 純 利 益	40,834	14.2	47,740	17.7	6,906	63,717	17.9

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	期 別	当 第 3 四 半 期	前 第 3 四 半 期	対 前 年 同 期	前 期
		自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日 (監査対象外)	自 平成15年 4月 1日 至 平成15年12月31日 (監査対象外)	増 減 額 ()	自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日
		金 額	金 額	金 額	金 額
		百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー					
1.税金等調整前四半期(当期)純利益		63,614	78,208	14,594	101,070
2.減価償却費		33,301	33,527	226	45,868
3.連結調整勘定償却額		501	12	489	16
4.受取利息及び受取配当金		2,253	1,779	474	2,370
5.為替差損(差益)		278	5,396	5,674	2,015
6.収用補償金		-	-	-	1,837
7.退職給付引当金等の純増加(純減少)額		588	11,085	11,673	8,977
8.売上債権の減少(増加)額		10,283	18,213	7,930	10,822
9.たな卸資産の減少(増加)額		4,672	4,255	417	12,142
10.仕入債務の増加(減少)額		1,649	4,812	6,461	6,604
11.その他		1,148	542	606	4,448
小計		80,016	87,165	7,149	123,873
12.利息及び配当金の受取額		2,406	1,928	478	2,569
13.収用補償金の受取額		1,383	-	1,383	-
14.法人税等の還付(支払)額		17,323	43,728	26,405	48,077
営業活動によるキャッシュ・フロー		66,484	45,365	21,119	78,365
投資活動によるキャッシュ・フロー					
1.定期性預金の減少(増加)額		11,846	11,653	23,499	4,782
2.有価証券・投資有価証券の取得による支出		41,401	39,145	2,256	62,585
3.有価証券・投資有価証券の売却等による収入		21,199	27,196	5,997	39,270
4.有形固定資産の取得による支出		53,878	34,625	19,253	45,221
5.その他		13	679	666	1,180
投資活動によるキャッシュ・フロー		62,220	57,547	4,673	72,136
財務活動によるキャッシュ・フロー					
1.配当金の支払額		10,096	2,969	7,127	2,969
2.その他		38	50	12	59
財務活動によるキャッシュ・フロー		10,135	3,019	7,116	3,028
現金及び現金同等物に係る換算差額		2,140	12,989	10,849	15,171
現金及び現金同等物の増加(減少)額		8,011	28,191	20,180	11,971
現金及び現金同等物の期首残高		310,578	322,549	11,971	322,549
現金及び現金同等物の期末残高		302,566	294,358	8,208	310,578

【セグメント情報】

1. 所在地別セグメント情報

当第3四半期（自平成16年4月1日至平成16年12月31日）（監査対象外）（単位：百万円）

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	126,131	135,447	10,270	15,896	287,745	-	287,745
(2) セグメント間の内部売上高	44,884	90,060	157	601	135,703	(135,703)	-
計	171,015	225,507	10,427	16,498	423,449	(135,703)	287,745

前第3四半期（自平成15年4月1日至平成15年12月31日）（監査対象外）（単位：百万円）

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	120,026	123,423	10,615	16,075	270,140	-	270,140
(2) セグメント間の内部売上高	40,078	79,540	180	299	120,100	(120,100)	-
計	160,105	202,963	10,795	16,374	390,240	(120,100)	270,140

前期（自平成15年4月1日至平成16年3月31日）（単位：百万円）

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	158,765	161,086	14,087	21,690	355,630	-	355,630
(2) セグメント間の内部売上高	53,200	107,033	235	406	160,876	(160,876)	-
計	211,966	268,120	14,323	22,096	516,506	(160,876)	355,630

2. 海外売上高

当第3四半期（自平成16年4月1日至平成16年12月31日）（監査対象外）（単位：百万円）

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
海外売上高	136,624	10,885	14,940	162,450
連結売上高				287,745
連結売上高に占める 海外売上高の割合	47.5 %	3.8 %	5.2 %	56.5 %

前第3四半期（自平成15年4月1日至平成15年12月31日）（監査対象外）（単位：百万円）

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
海外売上高	125,503	11,160	15,212	151,877
連結売上高				270,140
連結売上高に占める 海外売上高の割合	46.5 %	4.1 %	5.6 %	56.2 %

前期（自平成15年4月1日至平成16年3月31日）（単位：百万円）

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
海外売上高	163,457	14,811	20,597	198,867
連結売上高				355,630
連結売上高に占める 海外売上高の割合	46.0 %	4.1 %	5.8 %	55.9 %

3. 販売実績

品目別販売実績

(単位：百万円)

品 目		当第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日 (監査対象外)		前第3四半期 自平成15年4月1日 至平成15年12月31日 (監査対象外)		対前年同期 増減額 ()		前 期 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
電 子 部 品	集積回路	124,334	43.2%	119,690	44.3%	4,644	3.9%	155,446	43.7%
	半導体素子	110,185	38.3	104,412	38.7	5,773	5.5	139,009	39.1
	受動部品	18,214	6.3	18,654	6.9	440	2.4	24,601	6.9
	ディスプレイ	35,011	12.2	27,383	10.1	7,628	27.9	36,573	10.3
合 計		287,745	100.0	270,140	100.0	17,605	6.5	355,630	100.0